
PHP

6 時間目

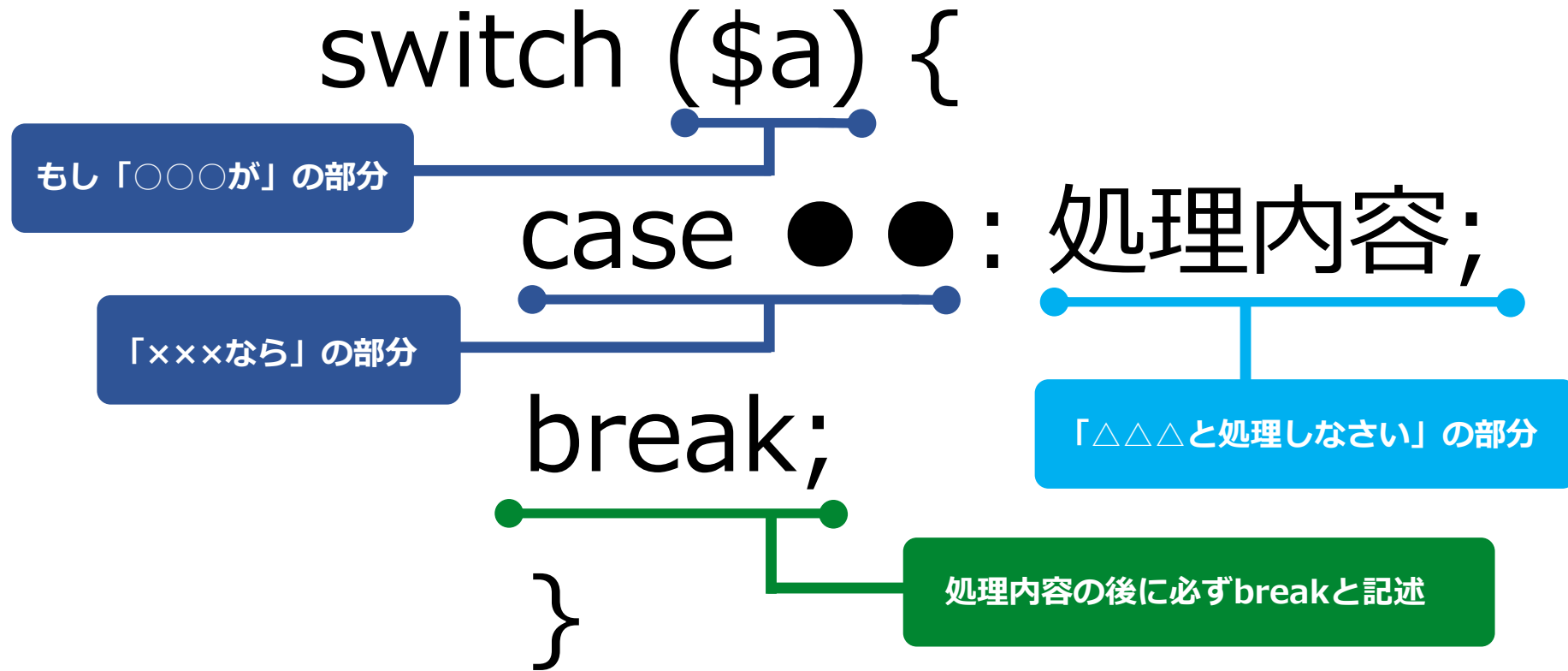
switch文とは、「 $A == B$ という等価式に特化した条件分岐」

つまり . . .

もし○○○と×××が等しければ、
△△△と処理しなさい

ということ

switch文の書き方



switch文 vs if文

下記if文とswitch文は同じ意味

if文

index.php(PHPファイル)

```
<?php
$a = 1;

if($a==0){
    echo "aは0に等しい";
} elseif($a==1){
    echo "aは1に等しい";
}

?>
```

switch文

index.php(PHPファイル)

```
<?php
$a = 1;

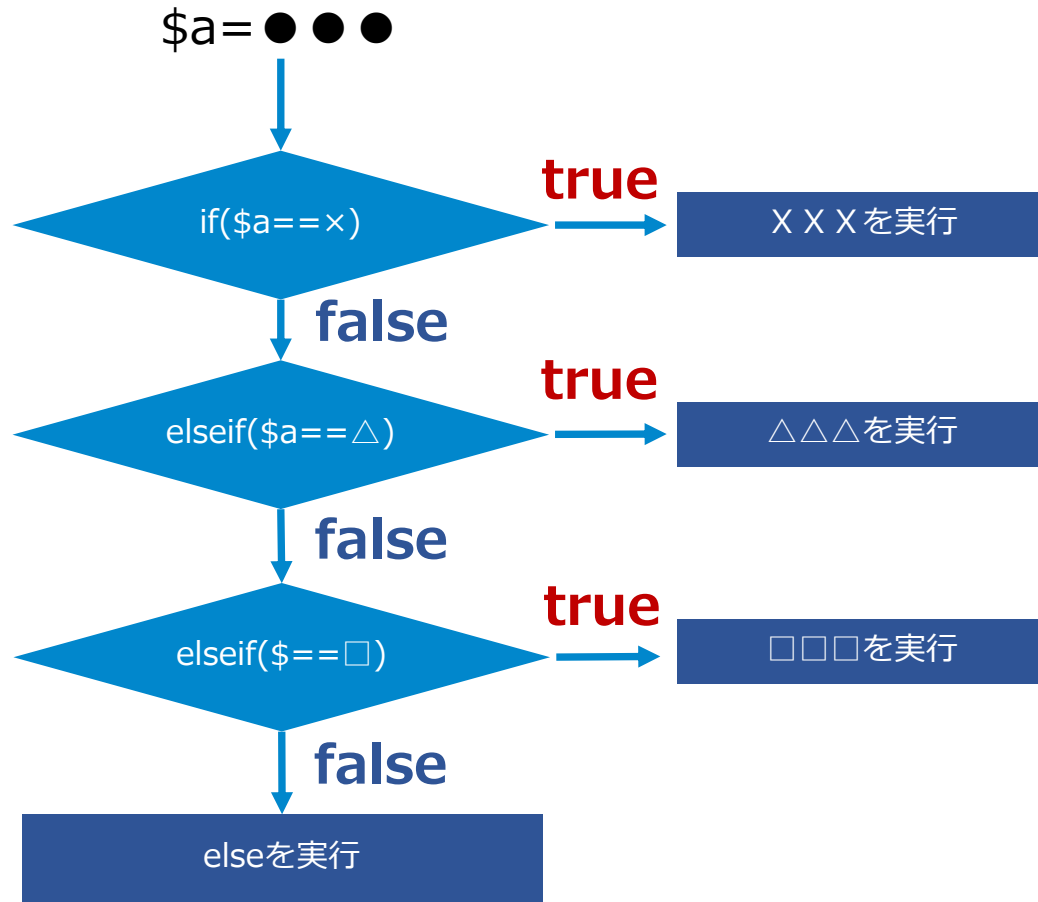
switch($a){
    case 0:
        echo "aは0に等しい";
        break;

    case 1:
        echo "aは1に等しい";
        break;
}

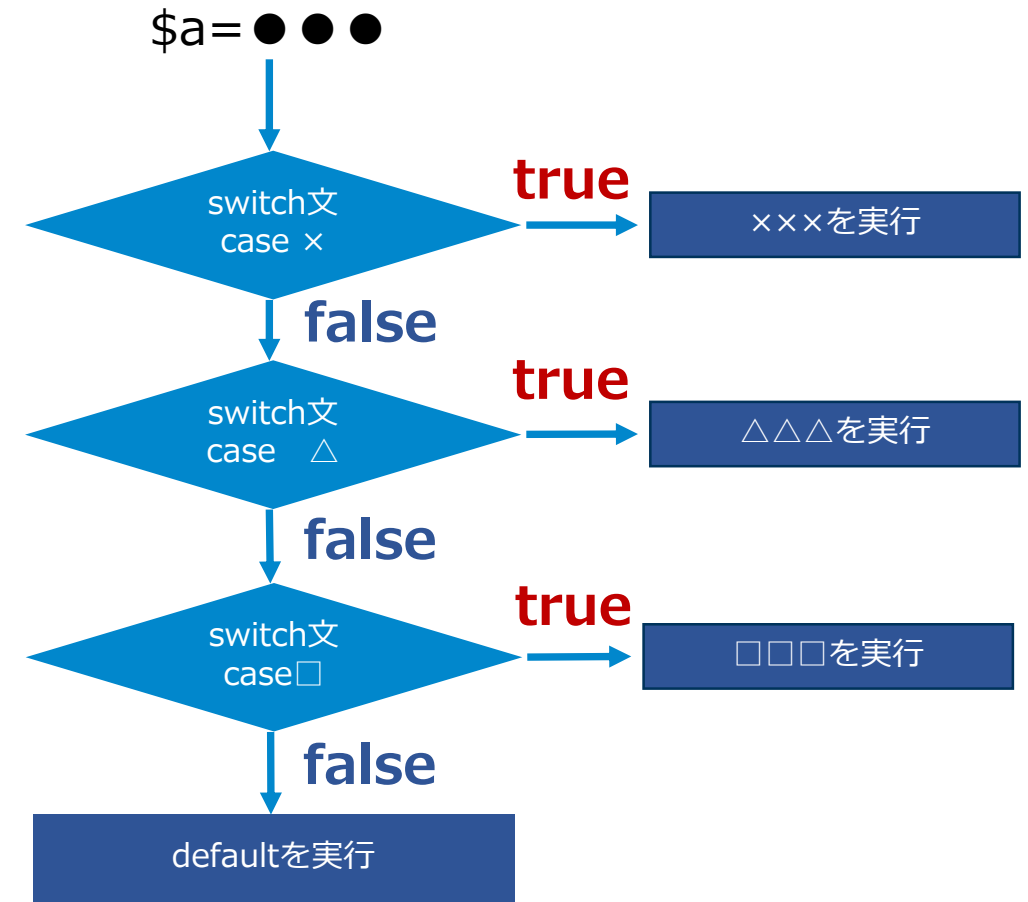
?>
```

switch文 vs if文

if文の構造



switch文の構造



例) もし、“ある数”(\$a)が0の場合、“aは0に等しい”と表示。
もしくは、“ある数”(\$a)が1の場合、“aは1に等しい”と表示する。

index.php(PHPファイル)

```
<?php
$a = 1;
switch($a){
  case 0:
    echo "aは0に等しい";
    break;
  case 1:
    echo "aは1に等しい";
    break;
}
?>
```

\$aが0の場合という意味

\$aが0の場合という意味

← → ↺ 🏠

aは1に等しい

例) もし、“ある数”(\$a)が0の場合、“aは0に等しい”と表示。
もしくは、“ある数”(\$a)が1の場合、“aは1に等しい”と表示。
それ以外の場合は、“aは0でも1でもない”と表示する。

index.php(PHPファイル)

```
<?php  
$a = 5;  
  
switch($a){  
  case 0:  
    echo "aは0に等しい";  
    break;  
  
  case 1:  
    echo "aは1に等しい";  
    break;  
  
  default:  
    echo "aは0でも1でもない";  
}  
  
?>
```

\$aがどのcaseにも該当しない場合。defaultは、if文のelseと同じ意味。



aは0でも1でもない

例) もし、“ある変数”(\$a)が“赤”の場合、“赤組です”と表示。
もしくは、“ある変数”(\$a)が“白”の場合、“白組です”と表示する。

index.php(PHPファイル)

```
<?php
$a = "赤";

switch($a){
  case "赤":
    echo "赤組です";
    break;

  case "白":
    echo "白組です";
    break;
}

?>
```

\$aが赤の場合という意味

\$aが白の場合という意味

赤組です

例) もし、“ある変数”(\$a)が“赤”の場合、“赤組です”と表示。
もしくは、“ある変数”(\$a)が“白”の場合、“白組です”と表示。
それ以外の場合は、“エラーです”と表示する。

index.php(PHPファイル)

```
<?php  
  
$a = “青”;  
  
switch($a){  
  case “赤”:  
    echo “赤組です”;  
    break;  
  
  case “白”:  
    echo “白組です”;  
    break;  
  
  default:  
    echo “エラーです”;  
}  
  
?>
```



エラーです